

ふるさとの「輪」

—人々が育んでいく未来への年輪

A N N U A L R I N G

明治31年の誕生以来、着実に歩み続けてきた新鶴村。

自らのふるさとを愛し、守り、育ててきた人々の努力により、

今年誕生100年を迎えました。

これまでの歩みのひとつひとつが重なり、

1年1年の年輪を経て

今、たくましい大樹となりました。

この大樹が、これからも大空へとその枝を広げていくように…。

私たちは手を結び合い、共に歩むことで、

さらにたくましい大樹・新鶴村を育てていくのです。

